

黒船来航170周年

令和5年11月22日 黒船が久里浜に来航

東京湾フェリー株式会社(本社:横須賀市久里浜 8-17-5、代表取締役:齊藤宏之)は、横須賀市の「新たなにぎわい創出事業補助」を活用し、所有船舶しらはま丸(3,351トン・旅客定員680名)の船体を、黒船(サスケハナ号)に模したラッピング施工を行います。尚、ドックより11月22日久里浜帰港し、翌23日から定期運航いたします。



■ 開発背景

ペリー率いる黒船艦隊が初めて浦賀沖に来航したのは1853年7月8日。今年黒船来航170周年です。横須賀市久里浜にはペリー上陸記念碑や記念館、開国橋など黒船に関連した建造物等が多く存在し、また久里浜港はみなとオアシス“ペリー久里浜”として国土交通省に認定されております。

さらには古くから黒船初来航のまちとして、毎年7月に“久里浜ペリー祭”も盛大に行われています。

この度、黒船フェリーを運航することにより、横須賀を“黒船初来航の地”として広く周知し、横須賀市・地元観光協会・地元商店街とともに観光活性化を図ってまいります。

■ 黒船の特徴

- ①黒船(サスケハナ号)の全長は、フェリー(しらはま丸)とほぼ同じ
マシューペリーが乗船していたサスケハナ号(全長78.3m)しらはま丸(全長78.8m)であり、170年前に来航した黒船の大きさがイメージいただけることと思います。
- ②今回黒船仕様に模様替えするしらはま丸は、内装にも当時のイラストをあしらい、黒船来航の歴史やストーリーをわかりやすく展示します。
- ③黒船関連の食べ物やお土産等、既に市内で販売されている商品を含め商品開発を同時進行しております。運航時にはバリエーションに富んだ黒船関連商品を販売いたします。



■ 本件に関するお問い合わせ先 ■

東京湾フェリー株式会社(横須賀市久里浜 8-17-5)

TEL: 046-830-5622 | Mail: t.teramoto@tokyowanferry.com | 担当: 寺元(080-8866-6552)

■ 黒船初入港記念 PRESS 発表会の開催

清水のドックで黒船に模様替えしたしらは丸が久里浜港に入港します。
これを記念して報道関係者様向けの発表会を実施いたします。

【開催内容】

開催日：令和5年11月22日水曜日

場 所：久里浜ターミナル（横須賀市久里浜 8-17-20）

時 間：14：00～15：00（予定）

入港は14：30過ぎを予定。

ゲ ス ト：横須賀市市長 上地克明 様 他多数のご来賓にお越しいただく予定です。

報道機関の皆様、取材にお越しいただければ幸いです。



■ 今後の展望

①ペリー来航の足跡と横須賀の伝説を辿るクルーズ

170年前ペリー艦隊が久里浜沖に来航した際に停泊した位置や、江戸湾の測量でペリーアイランドと海図に書かれた猿島、ペリーも実際に見たと言われる浦賀港にある燈明堂などをガイドの解説つきでクルーズします。

【開催内容】

運航日：令和5年11月25日（土）・26（日）の2回

場 所：久里浜ターミナル（発着）

時 間：久里浜 10：15 出港⇒黒船が停泊した場所⇒浦賀港⇒猿島⇒横須賀港沖⇒久里浜 13：40 入港

料 金：未定

募集人数：500名

②黒船で行く横須賀の夕日と夜景・ソウルフードを楽しむ Xmas クルーズ

久里浜港を出港し、ペリーも見たであろう走水沖からの夕日と富士山を楽しみながら横須賀沖までをガイドの解説でクルーズします。

船内では横須賀海軍カレーやネイビーバーガー・ポテチパン・横須賀ブラジャーなど、横須賀の代表的なソウルフードを楽しむ Xmas 特別クルーズ。ピアノや吹奏楽の生演奏と、踊りなど楽しい催し物を開催。

【開催内容】

運航日：令和5年12月23日（土）・24（日）の2回

場 所：久里浜ターミナル（発着）

時 間：久里浜 17：10 出港⇒走水沖で夕日と富士山を⇒猿島⇒横須賀港沖⇒久里浜 20：20 入港

料 金：未定（食事付き）

募集人数：200名

※これらクルーズについては詳細が決まり次第ホームページ等にてお知らせします。

■ 本件に関するお問い合わせ先 ■

東京湾フェリー株式会社（横須賀市久里浜 8-17-5）

TEL：046-830-5622 | Mail：t.teramoto@tokyowanferry.com | 担当：寺元(080-8866-6552)